針葉樹製材に用いる含水率計認定申請書作成マニュアル

平成２２年１１月

（財）日本住宅・木材技術センター

針葉樹製材に用いる含水率計認定申請書（Ａ４版）をとじるファイルの表紙及び背表紙

（表　紙）

針葉樹製材に用いる含水率計認定申請書

申請品名

申請者の名称

（背 表 紙）

針葉樹製材に用いる含水率計認定申請書

申請品名

申請者の名称

申請書添付書類　目次

※括弧内は申請者（販売元）と製造元が異なる場合のみ記載してください。
必要の無い場合は省略して頂いて構いません。

２　精度確認方法（校正方法）

２．１　申請品の測定値と全乾法での数値との整合性

２．２　精度を維持するためのチェック方法（校正方法）

２．３　比重補正の方法

Ⅳ　含水率計の運用

１　利用者の条件

２　マニュアル（取扱説明書のある場合は「取扱説明書を参照」としてください）

３　メンテナンス（校正）について

３．１　メンテナンスの体制

３．２　メンテナンスの方法

３．３　その他

４　苦情処理

４．１　苦情処理の体制

４．２　苦情処理の方法

４．３　その他

５　品質保証体制

５．１　サービス窓口

５．２　品質保証の内容

Ⅴ　添付資料

（１）申請品の品質管理データ（自社性能試験データ）

（２）含水率計試験成績書（依頼試験機関発行）

（３）申請品及び申請品の写真

（４）試験体及び試験材の写真

（５）取扱説明書

（６）苦情処理報告書（更新時のみ）

（７）申請品の供給・出荷実績（更新時のみ）

（８）その他認定に当たって参考となる資料

注　１）申請の内容に応じて、申請書添付書類の項目は、適宜追加・削除してください。

２）申請品の提出は、携帯型含水率計については、含水率計の試験で使用したもの、設置型含水率計については、前後左右から撮影した含水率計のカラー写真を提出してください。

３）当該製品が複数の者により開発され、認定書にそれぞれの製造工場等の名称を明記することを希望する場合には、申請品と当該製造工場に係る者との品質管理体制を明記してください。（委託契約書等がある場合には、コピーを添付してください。）

Ⅰ　申請者の概要

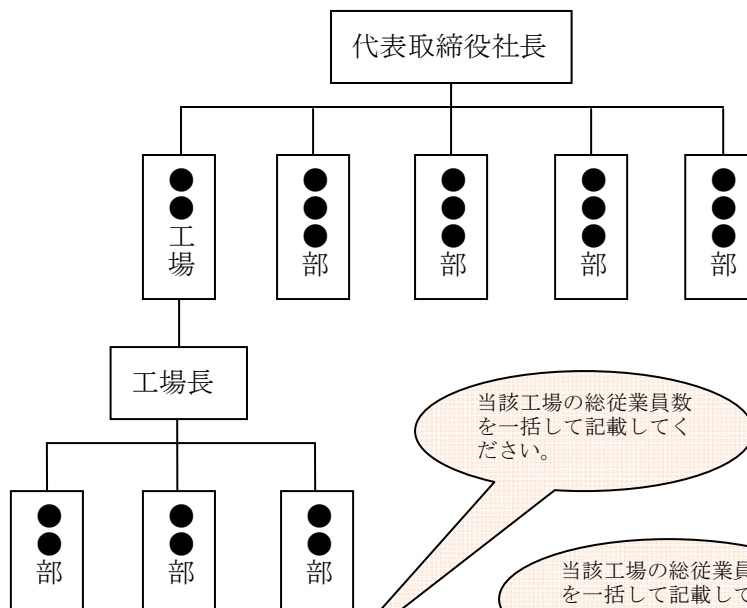
1　申請者の企業（会社）の概要

１．１　社名　　　(株)●●●●
　　　　代表者名　代表取締役　●●●●
　　　　所在地　　●●●●●●●

１．２　設立年月日　昭和●●年●月　●●●●●を設立
　　　　　　　　　　昭和●●年●月　●●●●●を●●●●とする。
　　　　　　　　　　平成●●年●●月　●●●●を●●●●●●とする。

１．３　資本金　　　●●●円
　　　　年間売上高　●●●●円

払込資本を記載して下さい。
（協同組合等にあっては、出資金を記載してください。）

１．４　会社組織図

１．５　従業員数　●●名

１．６　事業内容　●●の製造・販売

１．７　主要製造（販売）品目　●●●●、●●●、●●●
　　　　年間製造（販売）量　　●●●●個

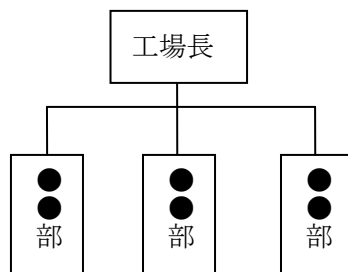
※申請者（販売元）と製造元が異なる場合のみ記載してください。
必要の無い場合は省略して頂いて構いません。

2　製造元の概要※

２．１　社名　　　　(株)●●●●
　　　　代表者名　　代表取締役　●●●●
　　　　所在地　　　●●●●●●●

２．２　設立年月日　昭和●●年●月　●●●●●を設立

２．３　資本金　　　●●●円

２．４　製造元組織図

２．５　従業員数　　●●名

２．６　主要製造（販売）品目　●●●●、●●●、●●●
　　　　年間製造（販売）量　　●●●●個

※申請者（販売元）と製造元が異なる場合のみ記載してください。
必要の無い場合は省略して頂いて構いません。

3　申請者と製造元での相互の役割・責任分担及び契約内容※

3．1　申請者と製造元の責任分担

	認定に関する全体責任			認定規程遵守責任	認定適合品の製造責任 製造上の品質管理責任	
	認定に関するセンターとの対応責任	認定適合品の供給責任（最終品質管理含む）	問い合わせ、苦情処理対応責任		工程内検査	製品検査
申請者	○	○	○	○		
製造元				○	○	○

該当する項目の欄に印を付けてください。

1）申請者

申請者の氏名

名　　称：(株)●●●●

代表者名：●●●●

申請者の所在地

所 在 地：●●●●●●●●●

電話番号：●●●－●●●●－●●●●

販売元と製造元との役割・責任分担の内容を簡単に記載してください。

・認定品について最終検査及び在庫管理を行い、供給責任を果たす。
・消費者からの苦情があった場合には責任を持って対応する。
・認定規程を遵守し、業務内担当職員への理解を徹底する。　　　　　　　…など

2）製造元

名　　称：(株)●●●●

所 在 地：●●●●●●●●●

電話番号：●●●－●●●●－●●●●

・申請者からの発注を受け製品加工を行う。
・納品するときは、申請者よりの検査規格に基づき製品検査を行う。
・消費者からの苦情があった場合には責任を持って対応する。　　　　　　…など

3．2　申請者と製造元との契約内容

別紙１の契約書による。

契約書のコピーなどがあれば添付してください。

Ⅱ　申請の概要

1　申請品の名称

2　申請品の概要

申請品の特徴などを記載してください。

3　申請品の仕様

３．１　測定原理

例）高周波容量式　●●●●kHz

●●●●●●●●・・・。

申請品の測定原理を記載してください。

３．２　測定方式

例）押当て式、触針式　　・・・など

３．３　測定対象樹種及び材種

1）適用樹種　　例）スギ、ヒノキ　・・・など

2）適用材種　　例）正角、平角　　・・・など

測定できる範囲（幅と深さ）を記載してください。

3）適用断面寸法　　幅　：●●mm～●●mm

深さ：●●mm～●●mm

測定できる含水率の範囲を記載してください。

３．４　測定範囲　　●●%～●●%

３．５　測定誤差　　±●●%

測定誤差の範囲を記載してください。

３．６　外形図

申請品の外形図及び寸法・重量を記載してください。（別紙で添付して頂いても構いません。）
図には認定シール（小：15mm×40mm または大：30mm×90mm）を貼る位置も記載してください。

寸法：●●mm(W)×●●mm(D)×●●mm(H)
重量：●●kg

３．７ 測定値の表示方法　例）●●によるデジタル式　　・・・など

３．８ 電源　例）●●V 単２　・・・など

３．９ その他の機能　例）樹種選択スイッチ　・・・など

４　申請品の販売予定量

３ヶ年の販売予定量を記載してください。

Ⅲ　使用方法及び精度確認方法

１　使用方法

１．１　基本的な操作の流れ

操作方法について記載してください。

１．２　誤用防止対策について

使い方についての注意点など誤用を防止するための対策等がありましたら記載してください。

２　精度確認方法（校正方法）

２．１　申請品の測定値と全乾法での数値との整合性

申請品の測定値と全乾法での数値との整合性について記載してください。

例）検量線の作成方法など

２．２　精度を維持するためのチェック方法

精度を維持するためのチェック方法について記載してください。

２．３　比重補正の方法

比重補正の方法があれば記載してください。

Ⅳ　含水率計の運用

利用者の条件等
があれば、記載し
てください。

１　利用者の条件　●●●●

２　マニュアル

取扱説明書があれば、省略して頂いて構いません。

「Ｖ 添付資料」で取扱説明書を添付してください。

３　メンテナンス（校正）について

３．１ メンテナンスの体制

メンテナンスや校正について、企業として取り組んでいる内容について記載してください。

例）・校正器具を製品と一緒に販売しているため、ユーザーに各自で校正を行ってもらっている。

・問合せがあれば、訪問し補正や校正を行っている。

・ユーザーから製品を送ってもらい、自社で校正している。　　　　・・・など

３．２ メンテナンス（校正）の方法

メンテナンス（校正）の時期や方法について記載してください。

校正器具がある場合は、校正器具の取扱い方法についても記載してください。

３．３ その他

メンテナンスや校正についての資料があれば添付してください。

４　苦情処理

４．１ 苦情処理の体制

苦情があった場合の社内対策について記載してください。

４．２ 苦情処理の方法

苦情があった時の対応方法について記載して下さい。

４．３ その他

苦情があった時の保管記録があれば添付して下さい。　・・・「Ｖ 添付資料」（６）

５　品質管理体制

５．１　サービス窓口

問合せがあった時に対応する連絡先（営業所や技術研究所など）を記載してください。

５．２　品質の管理、保証の内容

社内で行っている製造（購入）から出荷までの品質管理の体制について記載してください。

また、品質保証に対する社内での対策（保証制度や保証内容など）について記載してください。

Ⅴ　添付資料

（１）申請品の品質管理データ（性能試験データ）

申請品の自社における含水率試験のデータを添付してください。

（２）含水率計試験成績書

依頼試験機関発行の試験成績書を添付してください。

① 全乾法（JIS Z 2101）による試験材の含水率測定結果

② 申請品（含水率計）による測定結果

（３）申請品及び申請品の写真

① 携帯型含水率計については、含水率計の試験で使用した含水率計

② 設置型含水率計については、前後左右から撮影した含水率計のカラー写真

（４）試験体及び試験材の写真

全試験体（試験で使用した試験材）の木口面及び側面から撮影したもの

（５）取扱説明書

取扱説明書の添付があった場合は、「Ⅳ 含水率計の運用」のマニュアルの項目を省略して頂いても構いません。

（６）苦情処理報告書

苦情があった時の保管記録があれば添付してください。（前年度のもの）

（自社仕様のフォーマットがあれば、それを添付して頂いて構いません。）

（７）申請品の供給・出荷実績（更新時のみ）

過去３年間での申請品の供給実績、出荷実績を記載してください。

（自社仕様のフォーマットがあれば、それを添付して頂いて構いません。）

（８）その他認定に当たって参考となる資料

注 １）申請の内容に応じて、申請書添付書類の項目は、適宜追加・削除してください。

２）当該製品が複数の者により開発され、認定書にそれぞれの製造工場等の名称を明記することを希望する場合には、申請品と当該製造工場に係る者との品質管理体制を明記してください。（委託契約書等がある場合には、コピーを添付してください。）